

1 学校評価に係るアンケート実施の結果報告

本校は、教育活動の充実と改善を目的に、保護者の皆様や生徒による学校評価アンケートを実施しています。集計結果及び御意見を参考に、今年度の学校運営に生かしたいと考えております。

(1) 生徒によるアンケート結果

令和6年12月2日～23日の期間に実施

評価の観点		R 4 平均	R 5 平均	R 6 平均
1	本校での生活は楽しく充実しており、入学してよかったと思う。	4.4	4.3	4.4
2	私は積極的に清掃活動を行っている。	4.6	4.4	4.6
3	私は積極的に環境美化（トイレの使用の仕方、ゴミを拾う、土足をしないなど）に努めている。	4.5	4.3	4.5
4	本校の施設・設備は充実し、有効に活用されている。	4.5	4.3	4.4
5	空き缶、ペットボトルの処理がきちんと行われている。	4.3	4.4	3.9
6	先生方は教え方に工夫を凝らして、分かりやすい授業を展開している。	4.3	4.1	4.2
7	全校一斉漢字テスト・英単語小テストの実施は、学力向上に役立っている。（R 4までの質問） 漢字テストや英単語テストに真剣に取り組み、進んで学力の向上に努めている。	4.0	3.9	4.2
8	本校では積極的に資格取得を奨励している。	4.6	4.4	4.5
9	生徒が資格取得に挑戦するとき、先生たちは熱心に講習を行ってくれる。	4.6	4.4	4.5
10	先生方は生徒の進路の悩みや対人関係などの悩みに対して、親身になって相談ののってくれる。	4.4	4.3	4.3
11	先生方は出校時間や提出物の期限など、規律ある生活ができるように指導している。	4.6	4.4	4.5
12	服装頭髪については、必要に応じて適宜指導してくれている。	4.4	4.2	4.3
13	挨拶がきちんと行われている。	4.5	4.1	4.2
14	生徒の適性や希望に応じた進路指導が行われている。	4.6	4.4	4.5
15	本校では、「進路説明会」や「進路講話」等で進路情報が適切に提供されている。	4.6	4.4	4.5
16	「自分が在籍している学科」の学習は「将来の志望進路」に役立つと思う。	4.5	4.4	4.4
17	ホームルーム活動の雰囲気が良く、安心して学校生活が送れる。	4.5	4.3	4.3
18	学校行事の企画・運営は生徒の手で行われ、楽しめるものになっている。	4.6	4.4	4.5
19	本校の部活動は活発に行われている。	4.6	4.4	4.5
20	ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通じて、いじめ等がなく人間関係が良好である。	4.4	4.3	4.1
生徒全体平均		4.5	4.3	4.4

点数化の根拠 A：そう思う 5点 B：どちらかというと思う 4点
 C：あまりそう思わない 2点 D：そう思わない 1点

(2) 保護者によるアンケート結果 令和6年12月2日～23日の期間に実施

Google Forms

評価の観点		R 4 平均	R 5 平均	R 6 平均
1	本校の教育目標は、学校の実態を踏まえた内容になっている。	4.3	4.5	4.5
2	学校の伝統・校風を活かして、特色ある学校づくりがなされている。	4.4	4.5	4.5
3	本校に入学させて良かったと思う。	4.5	4.6	4.6
4	本校では個人情報の保護・管理がきちんと行われている。	4.4	3.7	3.7
5	生徒は授業内容を理解し課題に取り組んでいる。	4.1	4.1	4.1
6	学校は資格を取得させるために、組織的な指導をしている。	4.3	4.3	4.3
7	学校は規律を守り、健康・安全について適切に指導している。	4.3	4.4	4.4
8	部活動や学校行事への積極的な参加を奨励し、心身共に健全でたくましい人間の育成に努めている。	4.2	4.3	4.3
9	地域に根ざした活動を通して、公共心や公德心の育成に努めている。	4.1	4.5	4.5
10	生徒個々の希望に即した親身な指導が行われている。	4.0	4.2	4.2
11	学校は清掃活動、環境美化に取り組んでいる。	4.3	4.3	4.3
12	緊急時の対応策が生徒・保護者に伝わっている。	4.1	4.1	4.1
13	本校の施設・設備は充実し、有効に活用されている。	4.4	4.5	4.5
14	生徒のことにについて学校に相談しやすい雰囲気である。	3.8	3.9	3.9
15	本校生徒は挨拶・礼儀などのマナーが身についている。	4.2	4.3	4.3
16	校内外での服装はきちんとしている。	4.4	4.4	4.4
17	生徒は目標を持って学校生活を送っている。	4.0	4.2	4.2
18	生徒同士にいじめ等がなく良好な関係ができています。	4.1	4.0	4.0
保護者全体平均		4.2	4.3	4.3

1 学年保護者 回答率 86% (57%前年度)
 2 学年保護者 回答率 78% (58%前年度)
 3 学年保護者 回答率 59% (54%前年度)

※全体回収率 75%

2 保護者の方からの主な意見

(1) 生徒の意見を聞かず頭ごなしに叱るのは違うと思います。全教職員

A 生徒と対話をする上で、教員側からの一方通行な会話にならないように聞く姿勢を持ちながら冷静に対応して参ります。

(2) 生徒、先生、親が話し合う機会とても少ないと感じる。希望者だけでもいいので子供の学校や家庭での様子を先生と共有できる機会を作って欲しいです。全教職員(各学年)

A 保護者の方々と教員のコミュニケーションを日頃より充実させ、生徒一人ひとりに寄り添った指導の充実を図って参ります。

(3) 夏の暑い時や、スポーツ大会等のときはジャージ登校にしたらいいと思う。教務・生徒指導部

A 夏場の高温時が年々増えているため、気温の状況をみながら対応します。

- (4) 部活動に関して、もう少し「この部活動はこれ位、金額かかりますよ」みたいな説明が欲しかった。入ってから、いくらいくらかかりますでは、ギリギリで生活している身としては、大変困ります。部活動もやるべきだとは思いますが、それぞれ家庭の事情もあり、バイトをして欲しいというのが、親の正直な気持ちなので、部活動に関して無理強いして欲しくはないです。**生徒指導部・各部活動顧問**
- A 今年度、各部活動における費用について提示いたしますので参考にさせていただきたいと思います。
- (5) 工業高校へ入学させて良かったなあと本当に思っています。担任の先生はもちろん、他の先生方の対応もよく、本当に子供達のことを考えているのがわかります。ただ、この良さが中学生に伝わらず、定員割れなどないといいなあとと思います。また、中学生だけにアピールするだけでなく、文化祭等で小学生対象のワークショップなどをしてくれると、工業の伝統が続くのかと思います。これかわもよろしくおねがいします。**全教職員・教務部**
- A 貴重な御意見、ありがとうございます。本校では生徒を引率し、卒業した中学校へ訪問させていただいて説明会を行っております。今後は小学生を対象とした企画も検討して参りたいと思います。
- (6) 先生達が忙しすぎるのか、その日の気分で理不尽な言動をされる人もいて、よく生徒が爆発しないなと思っています。いきなり生徒を大きい声を出して脅すのは物を言えなくして従わせるパワハラ上司と同じです。悪い事をしたら生徒を叱る。先生が間違ったら謝るでいいと思います。**全教職員**
- A 御指摘のとおり、1人の教育者として自覚と責任を持って個々の生徒に対応する事が必要であります。全教職員でこのことに注意しながら指導して参ります。
- (7) 傘の盗難が多すぎるので対策をして欲しいです。**生徒指導部**
- A 傘袋を準備して、各ホームルームに傘置場を設置する予定です。
- (8) 専門的な授業が多い中、将来に悩むことが多いと感じます。生徒達が目標を持ち、また目標を否定せず取り組んでいけるような環境を必要としているような気がします。意欲的に学校へ通ってもらえたら嬉しいです。**進路指導部・学年・学科**
- A 生徒達が授業や資格取得、多くの学校生活の中から自分のやりがいを見つけていけることが一番の理想であります。就職先であったり、進学先に悩んでいる生徒には担任や多くの先生方、進路指導部が相談に対応し生徒達の将来についてバックアップします。
- (9) 先生と生徒の関係性がしっかりととれているのか心配です。**全教職員**
- A 日々の学校生活の中で担任をはじめ、多くの教職員が生徒へ寄り添い対話を通じたコミュニケーションを行いながら信頼関係を構築しています。日頃から担任や学年・学科の教員より生徒達へ声掛けをしながら、進路についても話しております。保護者との面談も行いながら進路達成に向けて取り組んでいきます。
- (10) 学習のことです。日頃の学習も大事なことは理解していますが、テストの点数がかなり悪いです。ある先生は「自分が教えたやり方で計算しないとダメだ」と言って子供は理解していないし、点数も平均点も悪いです。生徒が理解できていないやり方を強制みたいにするのはどうなのでしょう？**全教職員**
- A 学習において生徒が理解できるということは喜びの1つであり、向上心に繋がる大切なプロセスであります。私達教職員も生徒へ寄り添いながら、「わからない」から「理解できた」に繋がる授業・指導を行っていきます。生徒からも質問しやすい環境作りに努め

て参ります。ご指摘ありがとうございました。

(13) 高校生らしい服装や頭髪というのは具体的にどういったことなのでしょう。生徒指導部

A 本校では授業以外に実技を伴う工業実習がございます。実習の際には大きく重い装置や、回転する装置など安全に配慮しながら扱う実習装置がたくさんあります。頭髪や爪など衛生面は勿論ですが、些細なことから大怪我や大事故に繋がる事も十分に考えられるため、作業着の着用など安全を第一に考え仕事をする上での心構えの1つとして高校生らしい服装・頭髪の指導を行っています。

(14) 担任、顧問の先生方にはとても良くして頂いています。本人から学校でこうだったと、と話が出るのでとても良い校風だと感じています。いつも御尽力いただきありがとうございます。

全教職員

A お子様が無事に進路達成できるよう教職員でサポートして参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

青森工業高等学校（グランドデザイン）基本構想

(1) スクール・ミッション（目指す学校像）

企業や大学との連携・協働を生かしながら、質の高い工業教育を推進し、産業社会の変化に対応できる専門的な知識・技術や職業倫理を身に付けるとともに、ものづくりを通じた地域貢献活動等により、協調性や創造性を育み、人間性豊かなプロフェッショナルとして、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

(2) スクール・ポリシー（教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

- 「協調性、創造性、知識・技術と高い職業倫理観」を育成します。
- 「人間性豊かなプロフェッショナルとして産業界で活躍できる力」を育成します。
- 「健全で持続的な社会の発展を担う力」を育成します。

(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

- 基礎的・基本的な学力の定着と、これを礎とした専門的な知識・技術を身に付ける教育課程を実現します。
- 企業の方を講師に迎えた特別授業や、大学等の高等教育機関と連携した探究活動など、各学科の特徴を生かした教育活動を実施します。
- 「実習」や「課題研究」などの科目を通じて、周囲と協働して行う体験的・実践的学習や、地域に貢献できるものづくりの活動を実施します。
- 教科・学科を問わず情報端末を使いこなす技術を身に付けさせる教育活動と、情報を適切に活用するための情報モラル教育を実施します。